

経過 月日	手術前日		手術当日（術前）		手術当日（術後）		術後1日目		術後2日目		術後3日目		術後4～6日目	
目標	落ち着いて手術にのぞむことができる				手術後の安静が守られる 体の異常があれば 看護師に伝えることができる			創部に異常がない 痛みが落ち着りハビリに取り組むことができる				退院後の治療や注意事項が理解できる		
治療 点滴 内服			今まで飲んでた薬があれば医師の指示に従ってください		点滴をします 			回診があります						
			必要に応じて手術室入室前に点滴をします センチネルリンパ節生検を受けられる方は、8:45に核医学検査室で造影剤の注射をします 11:30に核医学検査室で撮影があります		傷のところに管が入っている場合があります		本日で点滴は終了です 朝に酸素マスク、心電図、血圧計がとれます		バストバンドと傷のところのガーゼがとれます		傷のところに管が入っている場合、医師の許可があれば管が抜けます			
					酸素マスク、心電図、血圧計、バストバンドがつきます		傷のところに管が入っている場合、溜まった液を8時、16時、20時に空けます							
検査								採血、レントゲン検査があります						
安静度	院内歩行自由です				ベッド上安静です 寝返りはできます			院内歩行自由です						
食事	普通食です 固形物は（ ）時までです 麻酔科の指示があれば水分、電解質補給のため経口補水液を飲みます （詳細は別紙を参照してください）		絶食です 水分は（ ）時までです 		絶飲食です （ ）時より飲水できます			普通食です 						
清潔	シャワーをしてください		歯みがきをしてください 		うがいはできます			体を拭きます		希望に応じて髪を洗います		傷をぬらさないように下半身浴ができます 傷のところに入っている管が抜けて医師の許可があればシャワーができます		
排泄	制限はありません		手術室入室前に排尿を済ませてください		手術中に尿を出すための管が入ります			午前に尿の管を抜きます 初回のトイレ歩行時は看護師が見守ります		制限はありません				
説明 指導	麻酔科指示の説明があります		手術室入室前に義歯、コンタクト等貴金属を外してください ご家族は手術中、指定の場所で待機してください 		痛みや吐き気がある場合は看護師に知らせてください 医師よりご家族に手術結果の説明があります（看護師が案内します）			リハビリスタッフと手術した側の腕のリハビリを行います 「乳がん術後パンフレット」に沿ってご自身でも動かしてください						
	入院後に胸囲を測定しバストバンドを購入してください 不安な事や気になる事があれば医師、看護師にお聞きください							「乳がん術後パンフレット」を用いて退院後の生活について説明があります 必要に応じてリンパ浮腫についての説明があります 補正下着や補助パットについて知りたい方はいつでも看護師にお聞きください				医師の許可があれば退院可能です 傷のところにフィルムが貼ってある場合退院後もはがさないでください		

*病状によって医師より安静度、清潔、退院日など変更する場合があります *わからないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください

以上につき、 年 月 日 主治医から説明を受けました。

患者署名： 代理人： （続柄）